

区議会アンケートを実施しました

区議会に関心のある方は6割を超え、議員も6割近く知っている

新宿区議会では、地方分権時代にふさわしい、透明性の高い開かれた区議会を目指して、これまで議会改革に取り組んでまいりました。今回、これまでの改革の歩みを検証するとともに新たな方向を検討するため、区議会に関するアンケート調査を実施いたしました。調査は無作為抽出した20歳以上の区民の方を対象に昨年8月下旬から9月上旬にかけて郵送で実施し、1,009名の方から回答をいただきました。ご協力いただきました区民の皆様、ありがとうございました。

この調査結果は、今後の更なる議会改革を進めるうえでの貴重な基礎資料として、大いに活用させていただきます。そして、常に時代に即した議会運営に努めるとともに、区民の代表として信頼される新宿区議会を目指してまいります。

なお、「新宿区議会に関するアンケート調査報告書」は、ホームページでご覧いただけるほか、議会事務局及び特別出張所で配布していますので、是非ご覧ください。

調査実施の概要

調査の方法など

- | | |
|------------|--------------------------------|
| (1) 調査地域 | 新宿区全域 |
| (2) 調査対象 | 新宿区在住の満20歳以上の男女 |
| (3) 対象者数 | 2,500名 |
| (4) 対象者の抽出 | 新宿区住民基本台帳から無作為抽出 |
| (5) 調査方法 | 郵送による配布・回収 |
| (6) 調査期間 | 平成21年8月20日(木)～
平成21年9月7日(月) |
| (7) 回収状況 | 有効回収数1,009通(有効回収率40.4%) |

調査の内容

- (1) フェイスシートの項目(居住地域、性別、年代別設問)
- (2) 議会に関する基本項目
- (3) 区議会だより・ホームページ・インターネット中継に関する項目
- (4) 議会改革に関する項目
- (5) 議会ですり上げてほしい身近に感じている区政や地域の課題

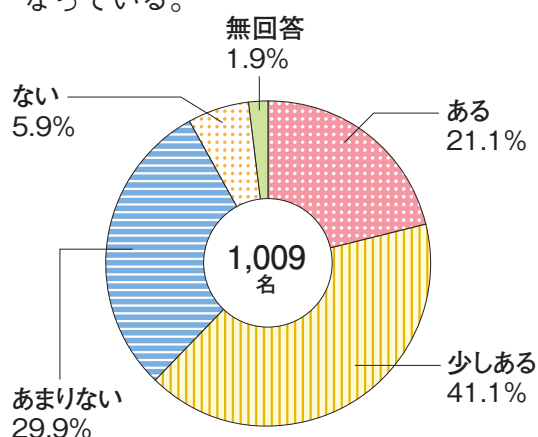
新宿区議会に関するアンケート調査報告書



1 議会に関する基本項目

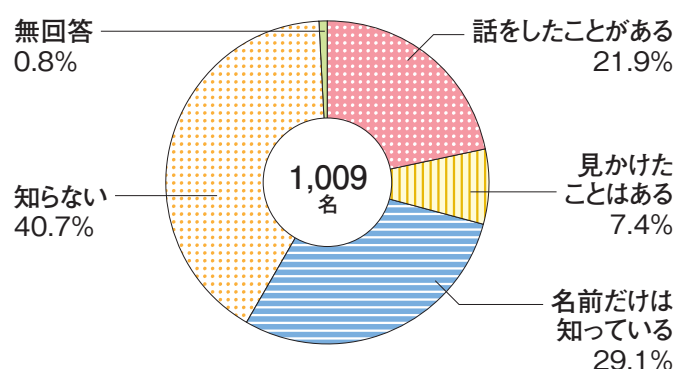
区議会への関心度

区議会への関心度は、「ある」(21.1%)と「少しある」(41.1%)を合わせて、《ある》(62.2%)が6割強となっている。一方、「あまりない」(29.9%)と「ない」(5.9%)を合わせた《ない》(35.8%)は3割台半ばとなっている。



区議会議員の認知状況

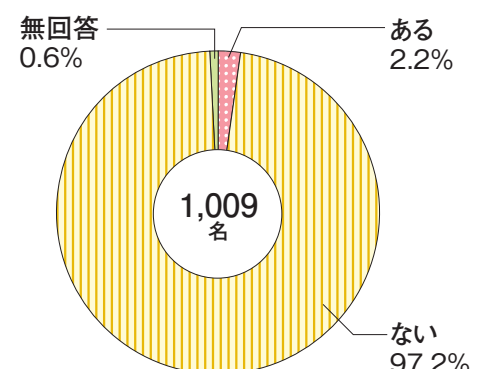
区議会議員の認知状況は、「名前だけは知っている」(29.1%)が3割弱で最も高く、次いで、「話をしたことがある」(21.9%)が2割強となっています。これらに、「見かけたことはある」(7.4%)を合わせると、《知っている》(58.4%)が6割近くとなっています。一方、「知らない」(40.7%)は約4割となっています。



区議会を傍聴した経験の有無

区議会を傍聴した経験の有無は、「ない」(97.2%)が9割台半ばを超えます。

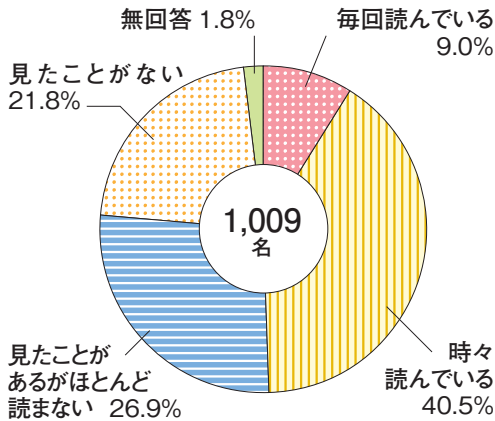
- ※ 区議会の日程表を特別出張所等で配布しています。区議会ホームページ「議会日程」でもご覧になれます。
- ※ 区議会は新宿区役所5階です。



2 区議会だより・ホームページ・インターネット中継に関する項目

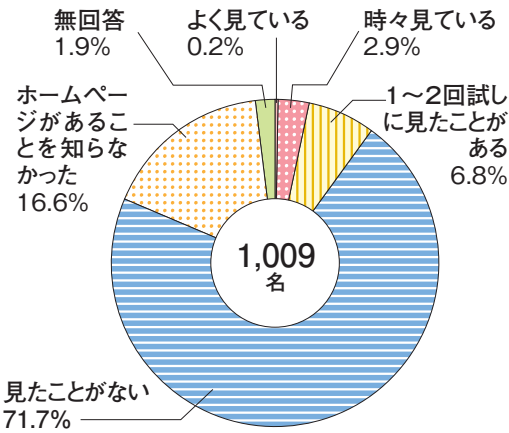
区議会だよりの閲読状況

区議会だよりの閲読状況は、「毎回読んでいます」(9.0%)と「時々読んでいます」(40.5%)を合わせて、《読む》(49.5%)が5割弱となっています。一方、「見たことがあるがほとんど読まない」(26.9%)と「見たことがない」(21.8%)を合わせた《読まない》(48.7%)も5割近くとなっています。



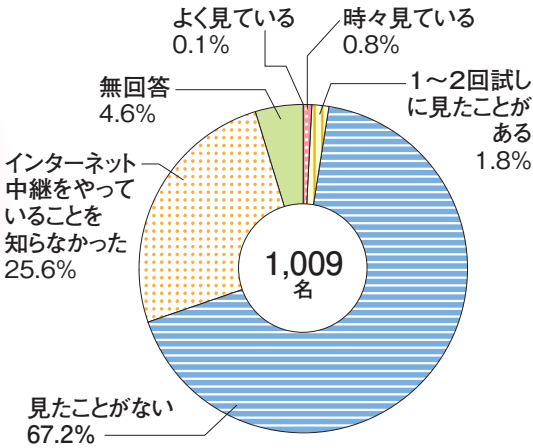
区議会のホームページの閲覧状況

区議会のホームページの閲覧状況は、「よく見ている」(0.2%)、「時々見ている」(2.9%)、「1～2回試しに見たことがある」(6.8%)までを合わせて、《見た経験がある》(9.9%)が1割弱です。一方、「見たことがない」(71.7%)が7割強と高くなっています。



区議会のインターネット中継の視聴状況

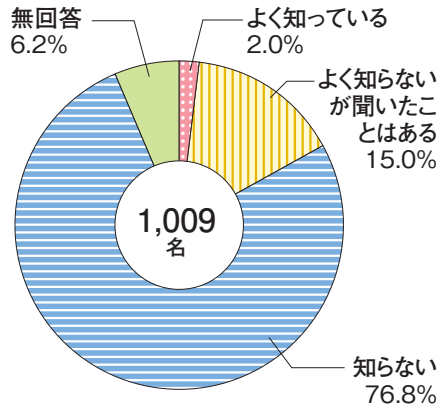
区議会のインターネット中継の視聴状況は、「見たことがない」(67.2%)が6割台半ばを超え最も高く、次いで、「インターネット中継をやっていることを知らなかった」(25.6%)が2割台半ばとなっています。



3 議会改革に関する項目

「政治倫理条例」の認知状況

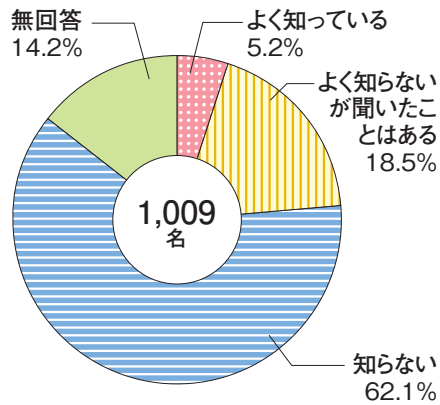
「政治倫理条例」の認知状況は、「知らない」(76.8%)が7割台半ばを超え最も高くなっています。



※政治倫理条例
議員が地域で活動する際、守るべき倫理基準などを定めたもの

政務調査費で用途基準を明確化したことの認知状況

政務調査費で用途基準を明確化したことの認知状況は、「知らない」(62.1%)が6割強で最も高くなっています。



※政務調査費
議員が調査研究のため必要な経費の一部として議員(会派)に交付される経費

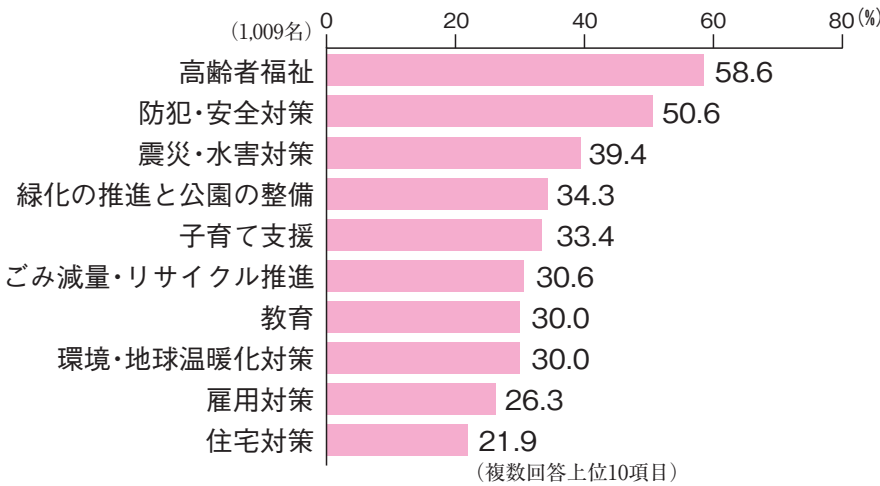
自由意見の一部をご紹介します

- 我々区民の意見を反映するためにも、アンケートやメールの受け付け等は素晴らしいことだと思っています。一つ一つ目に見える形で新宿の街を良くして欲しいと願っています。
- 一番身近な自治体であるから、もっと身近な話題をわかりやすく伝えることが大切だと思う。
- どんなに議会が頑張っても区民一人一人が無関心だと政治を改革するのは難しいとおもいます。ただ、議会側ももっとやっていることをアピールして、お互いに意識を高めていけば良いと思う。

4 その他

議会でとり上げてほしい身近に感じている区政や地域の課題

議会でとり上げてほしい身近に感じている区政や地域の課題としては、「高齢者福祉」(58.6%)が6割近く最も高くなっています。次いで、「防犯・安全対策」(50.6%)が約5割、「震災・水害対策」(39.4%)が4割弱です。このほか、「緑化の推進と公園の整備」(34.3%)と「子育て支援」(33.4%)が3割台半ば近くとなっています。



根小沢佐有小深
本野田原馬松
二きあとし政
みゆけろさ
郎子みしう子
編集委員

定4のりま
です。記事は第
予を掲載した
して例会だ
よ

あとがき

議会議会・行財政改革
特別委員会

す。しての信に運にだ
す。しての信に運にだ

なる査今
るう結回
な基果は
に活で、
だ用の今
さ料改
せて大
いた変
いた重
いた

例を地
した。域
は、主
は、権
全国が
でも叫
もあば
まりれ
り組
み

アンケート後記

今議
後の会
の検
討資
料と
す